

公表用

5建企第459号
令和6年3月25日

各位

長崎県土木部

工事関係書類における統一様式への移行について

これまで、建設業における働き方改革の一環として、県で定めている工事関係書類の様式を九州・沖縄ブロックの発注機関で共通化する統一様式へ移行を進めてきたところですが、令和6年度より適用される改正労働基準法による罰則付きの時間外労働規制に向けて様式統一化の取り組み推進を図る必要があることから、県の独自様式としていた6書類のうち4書類について、統一様式への移行や提出不要にするなど取扱いを改定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 統一化様式 41書類（様式フリーや提出不要を含む、別添一覧表参照）
※残る2書類についても令和6年度中に統一様式へ移行予定
2. 適用年月日 令和6年4月1日以降に入札手続きを開始する工事に適用する。
なお、発注済の工事であっても、適用可能な場合はこの通知文書によること。
3. その他 本通知の適用に伴い、以下の文書を廃止する。
令和3年4月21日付け 3建企第50号
「工事関係書類の統一様式の改定について」
※段階確認の実施方法等については、様式を除き3建企第51号（令和3年4月21日付）により実施するものとする。

【問い合わせ先】
建設企画課 技術基準班
技術情報班

令和6年度における「工事関係書類の統一化」の対象書類について

様式番号	書類名称等	統一化の対象	長崎県	押印	担当
様式-1	現場代理人等通知書 ※R6年度内に統一様式に移行予定	○	県様式使用	省略	公契班
様式-1(2)	経歴書	○	提出不要	省略	公契班
様式-1(3)	現場代理人等変更通知書 ※R6年度内に統一様式に移行予定	○	県様式使用	省略	公契班
様式-2	請負代金内訳書	○	様式フリー	省略	公契班
様式-3(1)	工程表	○	様式フリー	省略	公契班
様式-3(2)	変更工程表	○	様式フリー	省略	公契班
様式-4	建設業退職金共済制度の掛金収納書	○	様式フリー	省略	公契班
様式-5 様式第21号	請求書(前払金, 中間前払金, 指定部分完済払金, 部分払金, 完成代金)	○	○	省略	公契班
様式-5(2)	請求内訳書(部分払)	○	提出不要	/	公契班
様式-5(3)	請求内訳書(国債部分払)	○	提出不要	/	公契班
様式-5(4)	請求内訳書(指定部分払)	○	提出不要	/	公契班
様式-6(1)	V E 提案書(契約後VE時)	○	○	省略	公契班
様式-6(2)	V E 提案書(契約後VE時)	○	○	なし	公契班
様式-6(3)	V E 提案書(契約後VE時)	○	○	なし	公契班
様式-6(4)	V E 提案書(契約後VE時)	○	○	なし	公契班
様式-7	品質証明員通知書	○	提出不要	/	基準班
様式-9	工事打合せ簿(指示, 協議, 承諾, 提出, 報告, 通知)	○	○	必要	基準班
様式-10	材料確認書	○	○	省略	基準班
様式-11	段階確認書	○	○	省略	基準班
様式-12	確認・立会依頼書	○	提出不要	/	基準班
様式-13	工事事故速報	○	○	なし	情報班
様式-14 様式第22号の2	工事履行報告書	○	○	一部省略	公契班
様式-15 様式第22号	認定請求書	○	○	省略	公契班
様式-16 様式第19号の3	指定部分完成通知書	○	○	省略	公契班
様式-17	指定部分引渡書	○	提出不要	/	公契班
様式-18	工事出来高内訳書	○	○	なし	公契班
様式-19 様式第19号	請負工事既済部分検査請求書	○	○	省略	公契班
様式-21 様式第18号の2	修補完了届	○	○	省略	公契班
様式-22 様式第14号	工事の部分使用について	○	○	一部省略	公契班
様式-23 様式第11号	工期延期届	○	○	省略	公契班
様式-24	支給品受領書	○	○	省略	基準班
様式-25	支給品精算書	○	○	省略	基準班
様式-26	建設機械使用実績報告書	○	○	省略	基準班
様式-27	建設機械借用・返納書	○	○	省略	基準班
様式-28	現場発生品調書	○	○	省略	基準班
様式-29 様式第16号	完成通知書	○	○	省略	公契班
様式-30	引渡書	○	提出不要	/	公契班
様式-31	出来形管理図表	○	○	省略	基準班
様式-31-2	出来形合否判定総括表	○	提出不要	/	基準班
様式-32	品質管理図表	○	○	省略	基準班
様式-33	品質証明書	○	提出不要	/	基準班
様式-34(1)	創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)	○	○	なし	情報班
様式-34(2)	創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)	○	○	なし	情報班

43

41

※上表は、国土交通省が定める「工事関係書類の標準様式」の一覧であり、そのうち「統一化の対象」が○の様式について、今般、九州・沖縄ブロックで統一様式として運用を図ることとしておりますが、長崎県における取扱いについては「長崎県」をご参照下さい。

※統一された様式は、以下のホームページにて掲載しています。
九州地方整備局HP：http://www.gsr.mlit.go.jp/for_company/koujisyorui.html
長崎県HP：<https://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~kijun/>

※上表は、土木工事についてまとめたものであり、土木工事以外の工事でも個々の取組を行う場合があります。

段階確認書

請負者記入欄

1. 工事名 :

2. 確認種別 :

3. 確認事項 :

統一様式へ移行

上記について、段階確認をお願いします。

年 月 日

現場代理人

確認者記入欄

4. 確認日 : 年 月 日

5. 確認者 : (自署)

6. 確認方法 : 臨場 ・ 机上

7. 確認結果 :

監督職員記入欄 (※確認者が監督職員以外の場合に記入)

上記について、確認しました。

年 月 日

監督員

段階確認書（記入例①）

確認者が監督職員の場合

請負者記入欄（あらかじめ記載を行っておく）

1. 工事名 : ○○○○ **統一様式へ移行**

2. 確認種別 : 既製杭工

3. 確認事項 : 鋼管杭の打込前状況 (No. ~No.)
鋼管杭の打込完了状況 (No. ~No.)

上記について、段階確認をお願いします。

令和△年△月△日 現場代理人 △△ △△

確認者記入欄（現場において手書き記入する）

4. 確認日 : 令和○年○月○日

5. 確認者 : ○○ ○○ (自署)

6. 確認方法 : 臨場・机上

7. 確認結果 : 別紙の通り

監督職員記入欄（※確認者が監督職員以外の場合に記入）

上記について、確認しました。

年 月 日 監督員

段階確認書（記入例②）

確認者が監督職員以外（現場技術員等）の場合

請負者記入欄（あらかじめ記載を行っておく）

1. 工事名 : ○○○○ **統一様式へ移行**

2. 確認種別 : A 2 橋台工

3. 確認事項 : 鉄筋組立状況（フーチング部）

上記について、段階確認をお願いします。

令和△年△月△日 現場代理人 △△ △△

確認者記入欄（県の事務所に持ち帰って手書き記入する）

4. 確認日 : 令和○年○月○日

5. 確認者 : ○○ ○○ (自署)

6. 確認方法 : 臨場・机上

7. 確認結果 : 問題なし

監督職員記入欄（※確認者が監督職員以外の場合に記入）

上記について、確認しました。

令和○年○月○日 監督員 ○○ ○○

統一様式へ移行
第1報のみ

様式1 (発注機関作成)

令和 年 月 日 現在

事故等発生速報 (第1報)

1 発注番号 (ビル番号) []

2 工事(業務)名 []

3 発生場所 []

4 発注機関名 []

5 発生年月日 令和 年 月 日 時 分頃発生

6 工期 自 [] ~ 至 []

7 請負金額 ￥ [] 円 (落札率 [])

8 請負業者名 []

9 事故種別 []

10 被災者の所属 (起因者所属) [] 業者名: []

11 被災者名 (または被災物件名) [] 性別 [] 年齢 [] 歳

12 被災者の症状 (被災物件状況) []

13 職種 (工事関係者のみ) []

14 事故の概要
(1) 事故の形態 (墜落、飛来・落下等、現段階で分かる範囲で結構です。)
[]

(2) 事故の発生状況
[]

受付日時	現場から工事担当課へ		工事担当課から県庁へ	
	月	日	時	分
報告担当者所属 (内線番号)	[]		担当者氏名	[]

提出先 / 県庁事業主管課および建設企画課 (E-Mail: iyohou@pref.nagasaki.lg.jp ・ FAX: 095-894-3461)

提出前に電話連絡をしておくこと: 主管課および建設企画課 (直通 (095) 894-3023、内線3023)

※事故発生後速やかに提出。

※第1報提出後、事故の詳細が判明し、図面・写真等準備でき次第、第2報を速やかに提出。

※人身事故の場合は、以降報告 (第2報~) にて診断書を速やかに提出。

様式1 (発注機関作成)

記入例

令和〇〇年〇〇月〇〇日 現在

事故等発生速報 (第1報)

- 1 発注番号 〇〇〇〇〇 (5ケタ)
(ビ-入番号)
- 2 工事(業務)名 一般国道〇〇線道路改良工事
- 3 発生場所
・〇〇市〇〇〇町(工事現場内)
・〇〇市〇〇〇町(工事現場外) ※工事場所△△市△△△町
- 4 発注機関名 〇〇振興局・事務所 〇〇〇〇課
- 5 発生日月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇~24時 〇〇分頃発生
- 6 工期 自平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 至平成〇〇年〇〇月〇〇日
- 7 請負金額 ¥ 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇 円 (落札率 〇〇. 〇〇%)
(事故発生時の請負金額)
- 8 請負業者名 〇〇〇・△△△特定建設工事共同企業体
- 9 事故種別
・工事関係者事故(工事関係者が作業時に起こした事故。重機転倒のみなど死傷なしも含む。)
・公衆災害事故(工事作業が起因して、第三者の人身・交通・物損事故など)
・もらい事故(工事関係者以外の第三者が起因して工事関係者が死傷した事故。)
- 10 被災者の所属 元請・下請〔〇次下請〕 業者名：(株)〇〇建設
(起因者所属)
- 11 被災者名 〇〇 〇〇 性別 男・女 年齢 〇〇 歳
(被災物件名)
- 12 被災者の症状 〇〇骨折・〇〇裂傷、〇〇電柱破損など(入院〇ヶ月予定・全治〇ヶ月など)
(被災物件状況)
- 13 職種 現場代理人・作業員・運転手など
(工事関係者のみ) 分かれれば記入下さい。
- 14 事故の概要
(1) 事故の形態(墜落、飛来・落下等、現段階で分かる範囲で結構です。)
・道路法面、足場等からの墜落、転落 ・吊り荷、資材等の飛来、落下 ・土砂崩壊
・建設機械の転倒、接触、衝突、下敷 ・資材等への躓き、滑りによる転倒 ・交通事故 など
(2) 事故の発生状況
請負業者から報告(速報)を受けて、分かる範囲で記入して下さい。
・報告例
①〇〇の作業中に ②どういう状況で ③〇〇をしていた人が ④どうなった ⑤重大な事故か否か

受付日時	現場から工事担当課へ 〇〇月〇〇日 〇〇時〇〇分	工事担当課から県庁へ 〇〇月〇〇日 〇〇時〇〇分
報告担当者所属 (内線番号)	〇〇振興局・事務所 〇〇〇〇課 (内線3023)	担当者氏名 〇〇 〇〇

提出先：県庁事業主管課および建設企画課 (E-Mail: iyohou@pref.nagasaki.lg.jp ・ FAX: 095-894-3461)

提出前に電話連絡をしておくこと：主管課および建設企画課 (直通(095)894-3023、内線3023)

※事故発生後速やかに提出。

※第1報提出後、事故の詳細が判明し、図面・写真等準備でき次第、第2報を速やかに提出。

※人身事故の場合は、以降報告(第2報~)にて診断書を速やかに提出。

段階確認書 施工予定表

年月日:

長崎県建設工事共通仕様書の1-1-24に基づき、下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。

工事名 _____ 受注者名: _____
 現場代理人名等: _____

種 別	細 別	確認時期項目	施工予定時期	記 事

年月日:

通 知 書

下記種別について、段階確認を行ったので通知します。

確認者名:

確認種別	確認細別	確認時期項目	確認実施日等

年月日:

確 認 書

(※確認者が監督職員以外の場合に記入)

上記について、段階確認を実施し確認した。

監督職員名: _____

【記入例①】 ※確認者が監督職員の場合

段階確認書
施工予定表

年月日: 令和〇年〇月〇〇日

長崎県建設工事共通仕様書の1-1-24に基づき、下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。

工事名 一般国道〇〇号道路改良工事(〇工区) 受注者名: 株式会社 △△建設
現場代理人名等: △△ △△

※青字はあらかじめ受注者で記載しておく

種別	細別	確認時期項目	施工予定時期	記事
既製杭工	鋼管杭	打込時	令和〇年〇月〇〇日	No.〇 ~ No.〇
既製杭工	鋼管杭	打込完了時	令和〇年〇月〇〇日	No.〇 ~ No.〇

年月日: 令和〇年〇月〇〇日

通知書

下記種別について、段階確認を行ったので通知します。

確認者名: 〇〇 〇〇

※赤字は現場にて監督職員が手書きで記入する

確認種別	確認細別	確認時期項目	確認実施日等
既製杭工	鋼管杭 (No.〇~No.〇)	打込時	令和〇年〇月〇〇日
既製杭工	鋼管杭 (No.〇~No.〇)	打込完了時	令和〇年〇月〇〇日

年月日:

確認書

(※確認者が監督職員以外の場合に記入)

上記について、段階確認を実施し確認した。

監督職員名:

段階確認書 施工予定表

年月日： 令和〇年〇月〇〇日

長崎県建設工事共通仕様書の1-1-24に基づき、下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。

工事名 一般国道〇〇号道路改良工事(〇工区) 受注者名：株式会社 △△建設
現場代理人名等：△△ △△

※青字はあらかじめ受注者で記載しておく

種別	細別	確認時期項目	施工予定時期	記事
既製杭工	鋼管杭	打込時	令和〇年〇月〇〇日	No.〇 ~ No.〇
既製杭工	鋼管杭	打込完了時	令和〇年〇月〇〇日	No.〇 ~ No.〇

年月日： 令和〇年〇月〇〇日

通知書

下記種別について、段階確認を行ったので通知します。

確認者名：□□ □□

※赤字は現場にて確認者が手書きで記入する

確認種別	確認細別	確認時期項目	確認実施日等
既製杭工	鋼管杭(No.〇~No.〇)	打込時	令和〇年〇月〇〇日
既製杭工	鋼管杭(No.〇~No.〇)	打込完了時	令和〇年〇月〇〇日

※桃字は事務所等で監督職員が記入する

年月日： 令和〇年〇月〇〇日

確認書

(※確認者が監督職員以外の場合に記入)

上記について、段階確認を実施し確認した。

監督職員名：〇〇 〇〇

様式-1

<h1 style="margin: 0;">事 故 速 報 (第 1 報)</h1>						
情報の通報者名						受信
発信者				受信者		
事故発生日			時間			天候(温度)
事故発生場所						
工事名					発注番号(PIES)	
工期	令和	年	月	日	契約区分	
	令和	年	月	日		
受注者名						
事故の内訳	氏 名	年 齢	性 別	職 種	被害の程度	備 考(病院名等)
		歳				
		歳				
事故の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・事故の種別 ・被災者の症状 ・事故の発生状況 					
備考						

受付日時	現場から工事担当課へ	工事担当課から県庁へ
報告担当者所属 (内線番号)		担当者氏名

提出先：県庁事業主管課および建設企画課

(E-Mail：jyohou@pref.nagasaki.lg.jp ・ FAX：095-894-3461)

提出前に電話連絡をしておくこと：主管課および建設企画課（直通（095）894-3023、内線3023）

※事故発生後速やかに提出。

※第1報提出後、事故の詳細が判明し、図面・写真等準備でき次第、第2報を速やかに提出。

※労働災害または負傷公衆災害の場合は、以降報告（第2報～）にて診断書を速やかに提出。

事 故 速 報 (第 1 報)						記入例
情報の通報者名 (株)〇〇建設 作業員 〇〇 〇〇						令和 〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分受信
発信者	(株)〇〇建設 主任技術者 〇〇 〇〇			受信者	〇〇振興局〇〇課 〇〇 〇〇	
事故発生日	令和 〇〇年〇〇月〇〇日 (〇)		〇〇時〇〇分		天候 (温度)	晴れ (〇〇℃)
事故発生場所	〇〇市〇〇〇町 (工事現場内)					
工事名	一般国道〇〇線道路改良工事			発注番号 (PIES)	〇〇〇〇〇 (5ケタ)	
工期	令和 年 月 日	~	令和 年 月 日	契約区分	一般競争入札 指名競争入札 随意契約	
	受注者名 〇〇〇・△△△特定建設工事共同企業体					
事故の内訳	氏 名	年 齢	性 別	職 種	被害の程度	備 考 (病院名等)
	〇〇 〇〇	〇〇歳	男	〇〇作業員	軽度	〇〇病院
事故の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・事故の種別 労働災害、負傷公衆災害、物損公衆災害、もらい事故、その他事故のどれに該当するか。 ・被災者の症状 〇〇骨折・〇〇裂傷、〇〇電柱破損など (入院〇ヶ月予定・全治〇ヶ月など) ・事故の発生状況 ①〇〇の作業中に ②どういう状況で ③〇〇をしていた人が ④どうなった ⑤重大な事故か否か 					
	備考					

受 付 日 時	現場から工事担当課へ 〇〇月〇〇日 (〇) 〇〇時〇〇分	工事担当課から県庁へ 〇〇月〇〇日 (〇) 〇〇時〇〇分
報告担当者所属 (内線番号)	〇〇振興局・事務所 〇〇〇〇課 〇〇班 (内線3023)	担当者氏名 主任技師 〇〇 〇〇

提出先：県庁事業主管課および建設企画課

(E-Mail : jyohou@pref.nagasaki.lg.jp ・ FAX : 095-894-3461)

提出前に電話連絡をしておくこと：主管課および建設企画課 (直通 (095) 894-3023、内線3023)

※事故発生後速やかに提出。

※第1報提出後、事故の詳細が判明し、図面・写真等準備でき次第、第2報を速やかに提出。

※労働災害または負傷公衆災害の場合は、以降報告 (第2報~) にて診断書を速やかに提出。